

編集後記

明けましておめでとうございます。

今月号の特集のテーマは“新しい治療法”である。年頭をかざるにふさわしい号をお届けすることができたことは、編集を担当した者として望外の喜びである。

従来の治療法に合わせて、常に、科学的根拠に立脚した障害者のニーズに答える治療法の開発は、心がけなければならないことは申すまでもない。

そこで、本田氏等には痙性斜頸について、岩谷氏等には血友病について、近藤氏等には脳卒中の嚥下の問題について、森本氏等にはリズム訓練と題して、運動失調等に対する応用の可能性等について、解説して頂いた。また、義足の製作にあたり今後の課題の一つとして残されている感覚フィードバックの問題について、川村氏等に解説して頂いた。いずれも力作ぞろい、玉稿を頂いた先生方に厚く御礼申し上げる。

また、膀胱直腸障害について、最近の研究を宮崎氏等に総説として御執筆頂いた。これは、リハ診療上、重要なものであるもので参考になる点が多い。

本号よりは、新しく講座として、“リハ医

のための病理学”と“障害者の移動”が始まった。両者は趣を異にするが、特に CVA の病理学はリハ領域において、取り扱う機会の多い疾患であるので、基本的知識として持つべきものである。

また、一頁講座の骨格構造義肢も始まった。今後の続編が待ち遠しい。

その他、短報の峯尾氏等の報告も臨床に直結しているテーマであるので、今後の研究の発展を御期待したい。

最後になったが、川原氏の巻頭言も興味深い。特に、全ての人が、障害者予備群であるという提言は印象的である。

本号も執筆者のご協力により充実した号をお届けすることができたが、健康には、寒さ厳しき折でもあり、一層留意されんことを祈ってやまない。

1988 年も、読者の皆さんにとって素晴らしい年になりますよう、お祈り致します。また、我が国のリハビリテーションの発展のために力を合わせ、奮闘しようではありませんか！

(緒方 甫)

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一郎
五 味 重 春
砂 原 茂 一
津 山 直 一
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
緒 方 甫
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

今 田 拓
岩 倉 博 光
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
加 倉 井 周 一
小 島 蓉 子
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
土 肥 豊
土 肥 信 之
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 敏
初 山 泰 弘
福 井 園 彦
福 田 道 隆
松 村 秩
三 島 博 信
村 上 恵 一
矢 谷 令 子
米 本 恭 三
渡 辺 英 夫
(五十音順)

総合リハビリテーション (第16巻 第1号)

1988年1月10日発行 (毎月1回10日発行)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金 原 優

1部定価 1,750円 (配送料60円)

(年ぎめ予約購読料 19,560円)
(送料弊社負担)

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 受付台 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5704

(担当: 山田・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 637-0005

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1988, Printed in Japan.
本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。